

藤枝市指定管理者選定審査採点表

採点日（記入日） 年 月 日

審査施設名 藤枝市老人福祉センター藤美園

委員氏名

新運営指針2-(1)～(3) 取りまとめ表

施設区分			評価項目	評価の視点	得点						
					上限点数	(申請者名)	(申請者名)	(申請者名)	(申請者名)	(申請者名)	
① 限定	② 法規	③ 市民	1 組織に関すること		小計	40					
○	○	○	① 経営方針	経営理念や業務の目標、施設運営の特色が明確で適切か。経営の安定性・透明性、本市施策への協力、社会貢献などが見られるか。	10						
	公募	○	② 現在運営している類似施設	運営実績（所在地、主な業務内容、運営期間など）は良好か。	10						
	公募	○	③ 指定管理者になろうとする理由	制度の理解度、なろうとする意欲及び責任感が見られるか。	10						
	○	○	④ 障害者雇用の状況	障害者の雇用の促進等に関する法律に規定された障害者雇用率を達成しているか。	10						
			2 施設の現状と課題の把握状況及びその対応策		小計	10					
○	○	○	① 施設の現状と課題の把握状況及びその対応策	現状と課題を適切に把握しているか。課題に対する対応策はあるか。	5						
○	○	○	② 施設メンテナンスと安全確保	具体的な施設メンテナンスと安全確保対策をどのように実施するのか。	5						
			3 施設の運営管理の基本方針		小計	10					
○	○	○	① 施設の運営管理の基本方針（明確性・妥当性）	施設の設置目的に沿った効用が発揮でき、成果が期待できるか。公平・公正な方針で平等利用が確保されているか。	10						
			4 施設の運営管理の方法		小計	105					
	○	○	① 収支計画の妥当性、会計の明瞭性、経費の削減策	単年度及び期間全体において、経費や収入の見込みは適正か。（利用料金制を採用する場合は、減免等の規定は適正か。）	10						
○	○	○	② 管理・責任体制	人員配置（人数、勤務体制、必要な資格、技術水準）、責任者と指揮命令系統、研修計画は適切か。	10						
	○	○	③ サービスの向上策	魅力的で具体的な提案はあるか。実行可能で従前より向上が見込まれるか。	10						
	○	○	④ 広報計画	計画は適切か。様々な手段を使った計画となっているか。	20						
	○	○	⑤ 障害者・高齢者等への配慮	利用しやすい内容か。ユニバーサルデザインの導入に取り組んでいるか。	5						
		○	⑥ 利用団体や他施設、地域との連携等の計画	利用団体等の把握状況、地域住民等との協働・連携・育成支援策が適切に位置付けられているか。	5						
	○	○	⑦ 利用者の要望把握と対応の方法	要望把握の方法、対応方法、それをどう反映するか。	5						
		○	⑧ 利用者とのトラブルの未然防止と対応の方法	未然防止策・対応方法は明確で適切か。	5						
○	○	○	⑨ 個人情報の保護及び情報公開の措置	具体的な方策（ルール）が定められているか。	5						
○	○	○	⑩ 防犯対策・防災対策・リスク分担	防犯対策及び市と指定管理者のリスク分担が明確で適切か。訓練・研修等の実施計画は妥当か。	10						
○	○	○	⑪ 事故・緊急時の体制と対応	迅速な対処と報告の体制が確立されているか。マニュアルが作成されているか。	10						
		○	⑫ 施設・設備の管理方法及び運用方法（利用料金制含む）	管理・運用方法が適切か。必要な資格は有しているか。	5						
○	○	○	⑬ 業務の点検と見直しの方法（必要な職能、環境配慮、関係法令等への対応を含む）	各法令に対する知識を有し、点検方法と点検結果の反映（見直し）方法は適切か。環境配慮の具体的な取り組みが見られるか。	5						

藤枝市指定管理者選定審査採点表

採点日（記入日） 年 月 日

審査施設名 藤枝市老人福祉センター藤美園

委員氏名

新運営指針2-(1)～(3) 取りまとめ表

施設区分 ①②③	評価項目	評価の視点	得点				
				(申請者名)	(申請者名)	(申請者名)	(申請者名)
5	施設独自の事業に関すること	小計	30				
①	高齢者の生きがいづくりに向けた具体的な事業内容	高齢者の生きがいづくり、健康増進のための具体的なプログラムはあるか。	20				
②	地域の一員として地域に貢献する活動の実施	地域に理解されるための交流活動等の取り組みはあるか。	10				
6	公の施設はつらつ運営委員会モニタリング評価への対応	小計	30				
①	公の施設はつらつ運営委員会のモニタリング評価への対応	・利用者の地域が偏っているので、利用が少ない地域へのバス巡回などの対策を行い、市内各地域からバランス良く利用を促すこと。 ・老人クラブの団体利用だけでなく、施設のPRとともに新しい人も入りやすい環境づくりを行うこと。また、e-スポーツなど新たな講座を提供すること。 ・併せて、周辺地域の人ちもより多く利用できるようメニューを工夫すること。	30				
管理運営における内容合計			225				

《採点上の注意》

5段階評価とする。評価得点＝「5－優れている、4－やや優れている、3－普通、2－やや劣っている、1－劣っている」

得点＝（評価得点1～5）×（上限点数）÷5（例えば、上限点数が10点であれば、得点は「10－優れている、8－やや優れている、6－普通、4－やや劣っている、2－劣っている」となる。）